

## 高齢者等見守り活動について

新聞・電気・ガス・郵便など一般家庭に出入りする機会のある事業者と瑞浪市が協定を締結し、事業者による「さりげない」見守り活動を行います。

### 1 経緯

近年、急激な少子高齢化の進展、核家族化や単身世帯の増加、家族意識の変容などが進むなか、地域住民は、孤立や孤独への不安など多様な課題を抱えています。

その様な中で、全国各地でいわゆる高齢者の所在不明問題が発生するなど、地域社会での人間関係の希薄化が改めて明らかになり、「ひとり暮らし高齢者」や「高齢者のみ世帯」といった、支援を必要とする方々の孤立化が憂慮される状況となっています。

### 2 目的

これまで、ひとり暮らし高齢者など何らかの支援を必要とする方々の把握や支援に努めてきた行政、民生委員、NPO、昔ながらのコミュニティなどに加え、事業者による「さりげない」見守りを新た

に行うことで、瑞浪市民が住み慣れた地域で、安心して生活し続けることができる社会の構築を目指しています。

### 3 内容

瑞浪市と協定を締結した事業者が、ふだんの生活や仕事の中で、住民のちょっとした異変に気づいた時に行政へ連絡を行うものです。この活動は、特定の誰かや特定のご家族を見守るものではなく、対象を特定しない「さりげない」見守り活動です。

イメージ図

